

専攻紹介

現代システム科学専攻

現代システム科学専攻では、従来の枠組みにとらわれない発想にもとづく領域横断的な教育研究を行います。知識情報システム学分野では、新たな価値を創造するためのシステムデザイン能力、技術の進歩と社会の変容に対応できる科学的な分析力・思考力を身につけた人材を育成します。環境システム学分野では、人と自然とのつながりに重点を置く環境学コース、人と人とのつながりに重点を置く社会システム論コース、人の心と環境とのつながりに重点を置く認知行動論コースを設け、それぞれの専門的知識と技能を用いて持続可能な社会の構築に貢献できる人材を育成します。臨床心理学分野（臨床心理士受験資格第一種指定校）では、心が自然・社会環境と密接に相互作用しているという観点から、21世紀の多様化した心の問題に対応していける臨床心理士・公認心理師を育成します。

- **知識情報システム学分野** 情報ネットワーク工学／情報システム工学／情報セキュリティ／機械学習／人工知能／データマイニング／データサイエンス／経営情報学／ヘルスケア情報学／マーケティング・サイエンス／教育情報学／生産システム科学／知識システム／情報経済学／材料情報科学
- **環境システム学分野** 環境化学／海洋環境学／環境生物学／都市緑地計画学／公衆衛生学／環境政策学／環境哲学／環境心理学／環境社会学／環境人類学／経済地理学／文化地理学／宗教社会学／社会問題論／社会心理学／発達心理学／認知心理学／認知情報学
- **臨床心理学分野** 臨床心理学／心理療法／精神病理学

人間社会学専攻

人間社会学専攻では、言語文化学、人間科学、社会福祉学の専門的な教育研究とともに、領域を横断する学問的交流を促進することにより、現代の人間と社会が直面する複雑な諸問題の解決に貢献する人材を育成します。言語文化学分野では、言語と言語文化の伝統的なあり様と、現在に至るまでの相互接触や変容について、人文科学的な手法を駆使して深く洞察し、その成立事情や背景にある社会や時代性を読み解く力を身につけます。人間科学分野では、人間・社会・文化についての深い科学的認識とその幅広い総合を目ざし、専門的知識と総合的視野とを兼ね備えた柔軟な思考力と、現代の諸問題に取り組む実践能力を身につけます。社会福祉学分野では、学術的かつ実践的な理解を深めた上で、政策的な立場あるいは臨床的な立場から、社会福祉問題の解決を進めることができる能力を身につけます。

- **言語文化学分野** 日本言語文化学／英語圏言語文化学／日本語学／日本語教育学／英語学／英語教育学／言語情報学／社会言語学／対照言語学
- **人間科学分野** 現代倫理学／現代思想／政治哲学／ジェンダー論／セクソロジー／家族社会学／中国文化／日本史学／日本社会文化史／フランス文化＊／教育実践論／教育問題論／現代教育／教育人間学／教育社会学
- **社会福祉学分野** 社会福祉原論／社会福祉法制論／社会福祉方法論／児童福祉／子ども家庭福祉／子ども発達支援＊／保育学＊／地域福祉論＊／健康福祉／障害者福祉／精神保健福祉＊／医療福祉／公的扶助論＊／社会福祉計画論＊

(*は前期課程のみ)